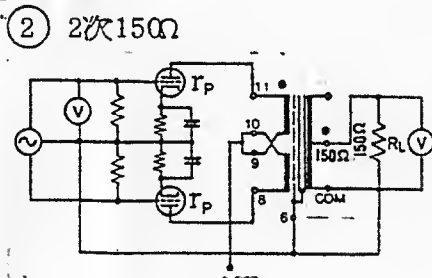
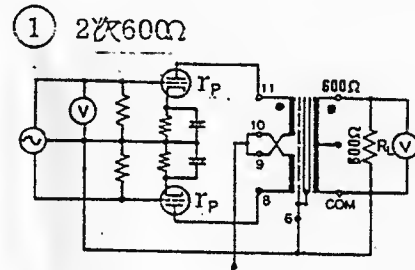
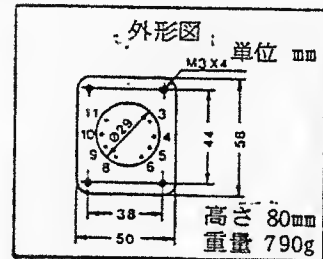
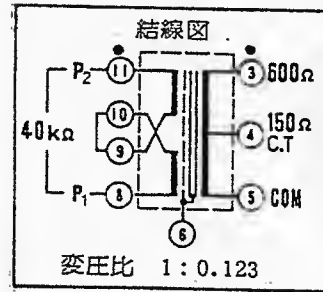


NP-406N

パーマロイコア使用
プリアンプ用P・P出力トランス

プリアンプ用のプッシュプル出力トランスです。大量のパーマロイコアと優れた絶縁材を使い、高度な巻線技術により低歪率、広帯域を実現しました。さまざまなプログラムソースに充分対応できるよう設計されています。ドライブインピーダンスの適合範囲が広いので、色々な管球と組み合わせて使用することができます。カソード・ホロワを使わず低インピーダンスで信号を送り出します。低インピーダンスですからシールド線による高域の減衰が少なく、S/N比の劣化が少なくなります。

NP-406Nは、パーマロイコアを使っていますから、1次プッシュプルで使いますと常用レベルでの歪が極めて少なくなります。1次シングルで使うと直流電流により鉄心が磁気飽和して歪が増加します。



規格

◆周波数特性

15Hz~35KHz (−1dB、入力4V、 $2r_p = 40K\Omega$ 、 $R_L = 600\Omega$)
4Hz~80KHz (// 、 // 、 $2r_p = 10K\Omega$ 、 //)

◆1次許容DC電流

2本分 40mA アンバランス分 1mA

◆変圧比

1 : 0.123 (全1次 : 全2次)

◆インピーダンス

1次 $40K\Omega$ 2次 600Ω (150Ω)

◆1次インダクタンス

500H (5V、50Hz)

◆2次出力電圧

$3V_{rms}$ (30Hz、歪率0.5%、 $2r_p = 40K\Omega$ 、 $R_L = 600\Omega$)

◆最大B電圧

DC1000V

◆巻線直流抵抗

1次 $540\Omega \times 2$ 2次 9.5Ω

◆使用真空管例

6SN7、76、ECC82、ECC81、6072A、6463、6350

